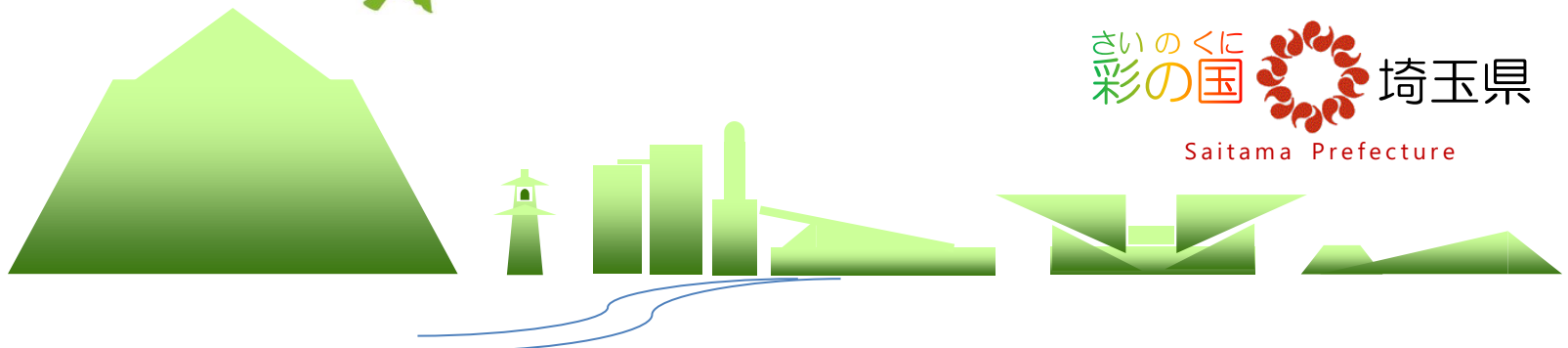


# 埼玉県の財政状況と 起債運営の基本的な考え方

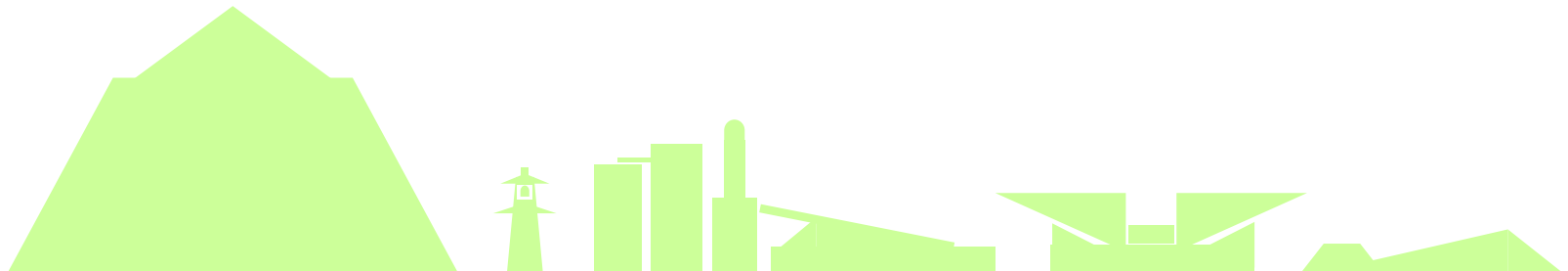
平成30（2018）年10月23日



# 1 県勢概要～埼玉県のポテンシャル

## 2 埼玉県の財政状況

## 3 起債運営の基本的な考え方



Mt. Buko

Kawagoe Bell Tower  
"Toki-no-kane"

Saitama Spintoshin

Saitama Super Arena

Saitama Stadium 2002

Sakitama Ancient Burial Mounds  
"Sakitama Kohun-gun"

# 埼玉県のすがた ～人口・産業・交通 ポテンシャルが高い～

- ◆ **約730万人**の人口はブルガリアやセルビアを上回る。平均年齢、生産年齢人口割合とも全国屈指の若い県
- ◆ 多種多様な産業が集積し、**約22兆円**の名目GDPはギリシャやチェコに匹敵
- ◆ 利便性の高い交通網や災害リスクの低さも本県の魅力

## 総人口 731万人(全国5位)

出典 総務省「人口推計」(平成29(2017)年10月1日)

1	東京都	1,372万人
2	神奈川県	916万人
3	大阪府	882万人
4	愛知県	753万人
5	埼玉県	731万人

## 県内総生産(名目) 22.3兆円(全国5位)

出典 平成27(2015)年度内閣府「県民経済計算」

1	東京都	104.3兆円
2	愛知県	39.6兆円
3	大阪府	39.1兆円
4	神奈川県	33.9兆円
5	埼玉県	22.3兆円

## 人口増加率 0.28%(全国2位)

## 県内企業数

**17万223企業(全国5位)**

出典 平成28(2016)年埼玉県「経済センサス」



## 日本一の交通の要衝

- ・東北、上越、更に北海道など6つの新幹線で東日本の主要都市に直結
- ・東日本の大動脈「東北」・「関越」・「常磐」自動車道が南北に縦断
- ・首都圏の高速道路を結ぶ「外環道」・「圏央道」が東西に横断

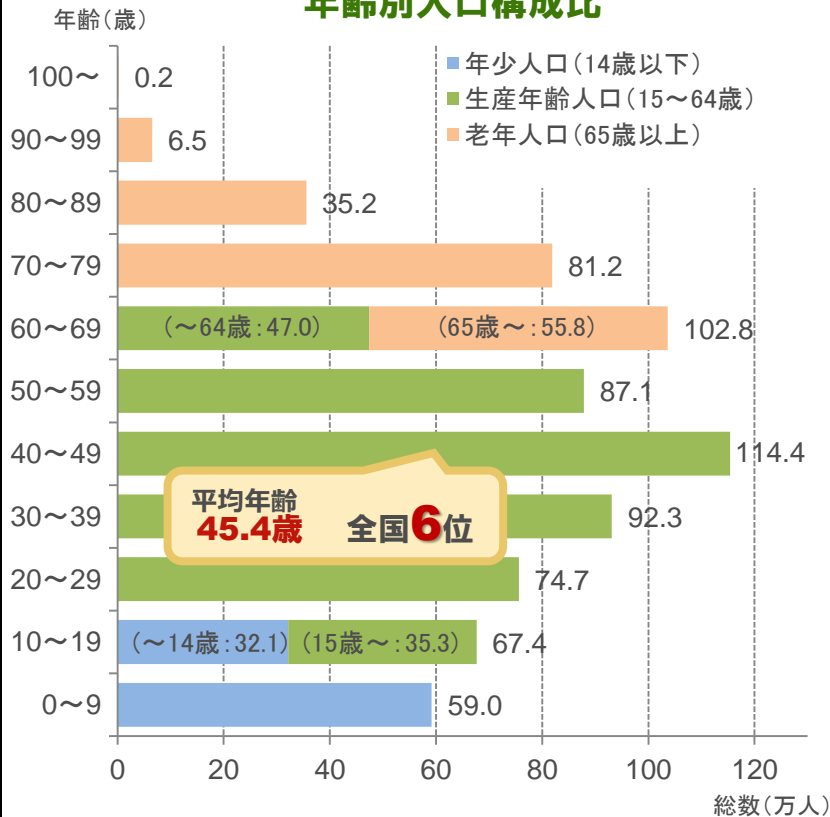
## 災害発生リスクが低い

南海トラフ地震被害想定	埼玉県	東京都	神奈川県	千葉県
建物被害(液状化,津波等)	700棟	2,400棟	4,000棟	2,400棟
<small>出典 平成24年8月「中央防災会議」(各都道府県で全壊棟数が最大となるケース)</small>				
海岸線延長距離	埼玉県	東京都	神奈川県	千葉県
	0km	762km	428km	534km

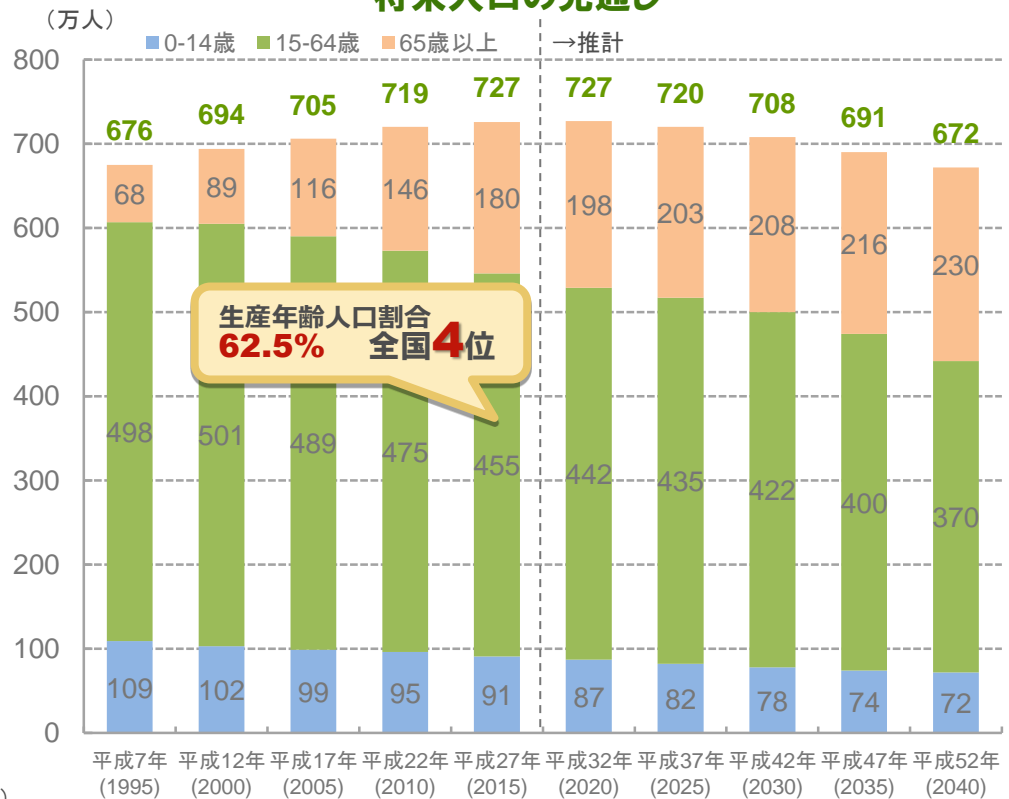
# さらなるポテンシャルの高まり① ~若くて労働力が豊富~

- ◆ 平成27(2015)年国勢調査:平均年齢**45.4歳** (全国**6位**)、生産年齢人口割合**62.5%** (全国**4位**)
- ◆ 人口は現在も増加中。平成32(2020)年以降は減少するが、平成42(2030)年においても700万人を維持する見通し
- ◆ 平成30(2018)年9月1日現在の推計人口：**732万2,696人**《過去最高》

年齢別人口構成比



将来人口の見通し



出典 平成27(2015)年総務省「国勢調査」

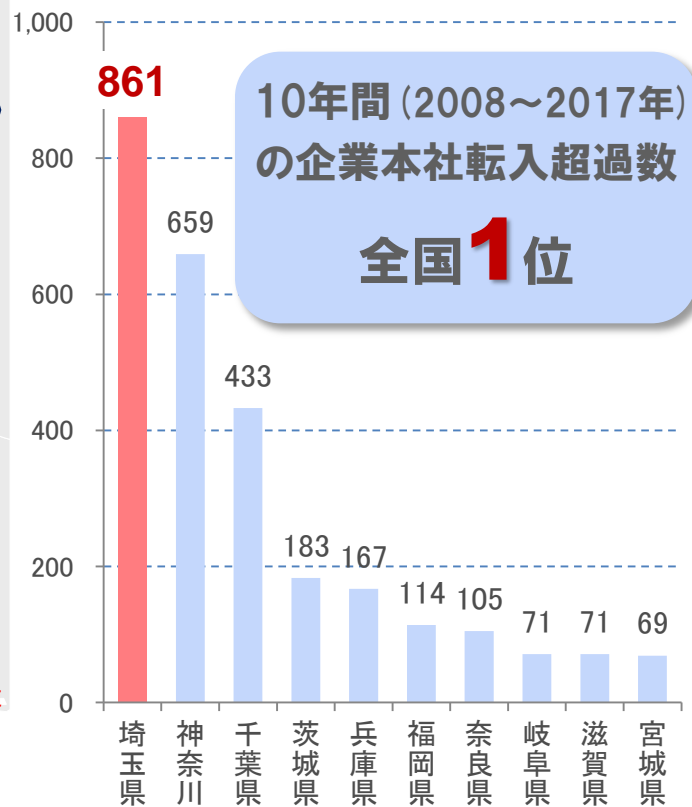
出典 平成27年までは「国勢調査」(総務省)、平成32年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成30(2018)年推計)  
 ※「国勢調査」の人口総数には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の合計とは一致しない

# さらなるポテンシャルの高まり② ～首都圏の物流を変える道路網～

- ◆ 首都圏中央連絡自動車道（**圏央道**） 県内全区間が平成27年10月に開通。平成29年2月には茨城県区間が開通し、東名高速、中央道、関越道、東北道、常磐道、東関東道が都心を通らず圏央道で結ばれた
- ◆ このチャンスを活かし、**圏央道沿線に16の産業拠点**（産業団地）を順次整備。**圏央道以北等にも13拠点**確保
- ◆ さらに**平成30年6月2日には外環道千葉県区間が開通**し、東京湾岸と直結



10年間の全国の転入・転出企業の状況



出典：(株)帝国データバンク「埼玉県・本店移転企業調査」

# さらなるポテンシャルの高まり③ ~徹底した企業誘致の取組~

- ◆ 大規模工場とそれを支える中小企業が幅広く発達し、多種多様な業種が集積
- ◆ 「チャンスメーカー埼玉戦略」で個々の企業の立地ニーズにきめ細かく対応し、全県を挙げて企業立地をバックアップ
- ◆ 銀行・信用金庫貸出金残高が過去15年間で5兆1,322億円増加し、東京都に次いで全国2位

## 多種多様な業種が集積

本県の産業分類別製造品出荷額等の構成比

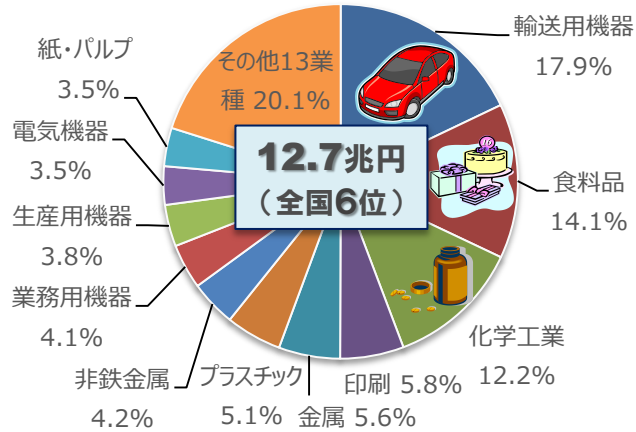
### 全国有数の工業県

ホンダ、UDトラックなど大規模工場とそれをサポートする中小企業が立地

医薬品 全国1位

化粧品 全国1位

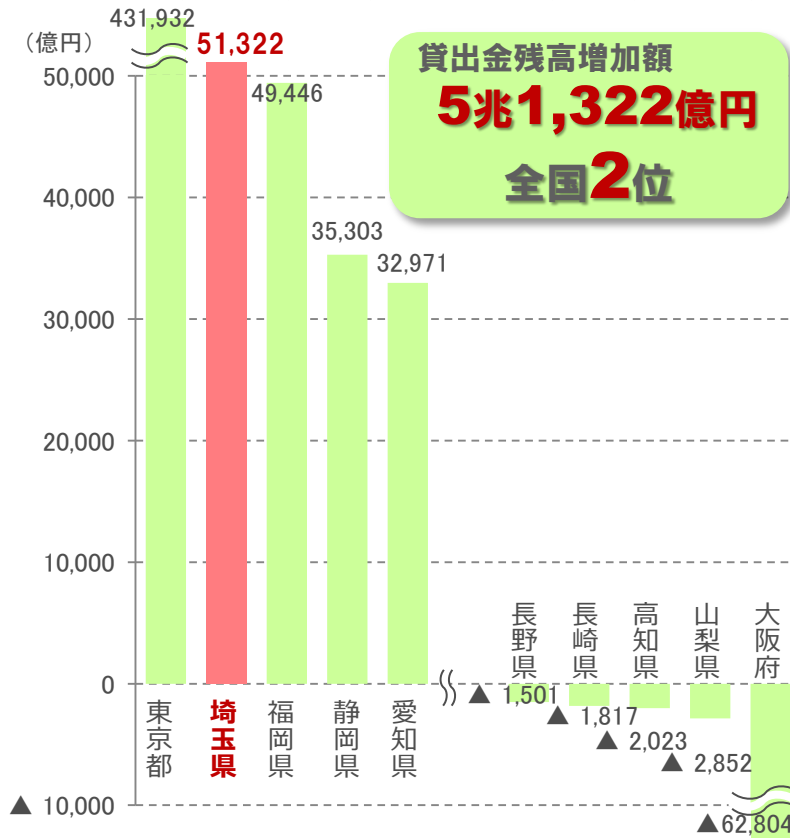
出典 平成29('17)年経済産業省「工業統計調査(品目編)」



出典：平成29(2017)年経済産業省「工業統計調査(確報)」

## 銀行・信用金庫貸出金残高の増加額

(平成15(2003)年3月末→30(2018)年3月末)



貸出金残高増加額  
**5兆1,322億円**  
全国**2位**

出典：日本銀行公表資料及び全国信用金庫協会公表資料から埼玉県作成

## 埼玉県の企業誘致の取組 (平成17(2005)年1月～平成30(2018)年6月)

ワンストップ  
でクイック

個々の企業の  
オーダーメイド

補助金や  
融資制度

強力に  
バックアップ

**立地件数 998件**  
**投資総額 約1兆5,705億円**  
**新規雇用 約33,100人**

(立地企業の計画ベース)

# さらなるポテンシャルの高まり④ ～次世代産業・先端産業の創造～

- ◆ 我が国を代表する研究機関や大学が集積し、高度な技術を有する人材が豊富
- ◆ その利点を活かし、産学官の連携による新技術・新産業の創出を進める
- ◆ 大学・研究機関等の先端的な研究シーズと企業の優れた技術を融合させ、実用化開発・製品化開発を強力に支援することによって、新たな成長産業を作り出す「**先端産業創造プロジェクト**」を推進

## 約300の研究機関・大学が集積

- 産学官連携の共同研究を進める「**産業技術総合センター**」や国際的研究機関である「**理化学研究所**」など約240の研究機関が集積
- 「埼玉大学」「早稲田大学」「ものづくり大学」など本県にキャンパスをおく大学は全部で57校



SKIPシティ外観

## さらに進出が進む大学・研究機関

- 北の玄関口・本庄市の「**本庄早稲田国際リサーチパーク**」には早稲田大学環境系大学院が設置
- 南の玄関口・川口市の「**SKIPシティ**」には県産業技術総合センター、彩の国ビジュアルプラザなどの映像関連施設が整備



試験用マグネシウム蓄電池セル



マグネシウム蓄電池試作品(コイン型)

## 次世代産業・先端産業の支援 「**先端産業創造プロジェクト**」

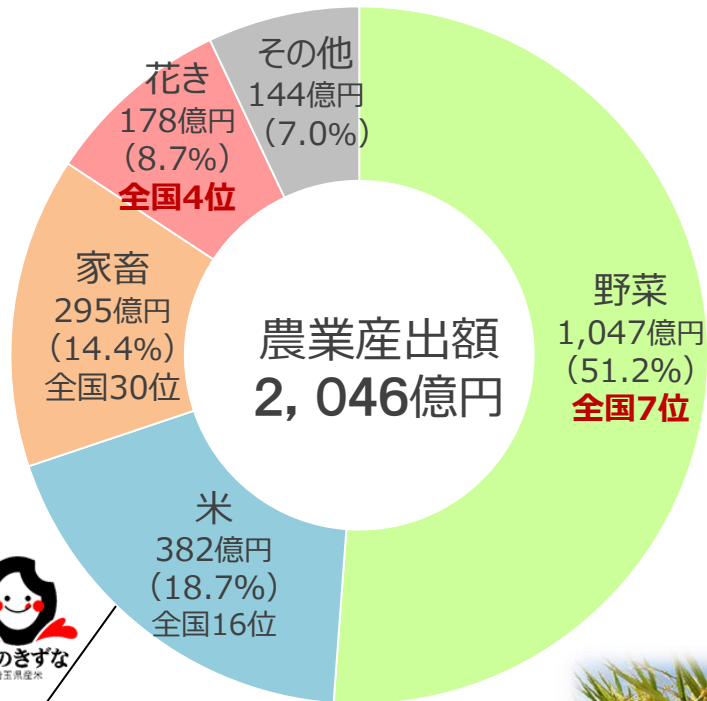
- 先端産業の育成に関し、全国初の3者協定(産業技術総合研究所+新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)+埼玉県)を締結し、連携
- **ナノカーボン**、**医療イノベーション**、**ロボット**、**新エネルギー**、**航空・宇宙**を重点5分野に定め研究開発を支援
- **100億円**の「**埼玉県産業振興・雇用機会創出基金**」を設置し、次世代産業分野への進出支援や雇用の創出のため等の先端産業の創出をサポート
- 事業化の際には、県内金融機関と連携し、資金調達面も支援
- 企業の研究開発や事業化支援による製品化件数:45件(平成29(2017)年度まで)

# さらなるポテンシャルの高まり⑤ ～意外と強い農業県埼玉～

- ◆ 平成28(2016)年の農業算出額は2,046億円（全国18位）で、**花き**は全国**4**位、**野菜**は全国**7**位
- ◆ 日本の人口の「3分の1」を占める巨大なマーケット（首都圏）に位置するという強みを生かして力のある農業を実現

## 埼玉県の農業産出額(平成28(2016)年)

出典 農林水産省「生産農業所得統計」



### 平成29年産米の食味ランキング

(一般財団法人日本穀物検定協会)

**彩のきずな(県東) 特A獲得!**



### 全国1位



さといも 83億円



こまつな 52億円



ゆり 39億円



パンジー 7億円

### 全国2位



ねぎ 211億円



ほうれんそう 108億円



かぶ 16億円



洋ラン(鉢) 30億円



チューリップ 4億円

### 全国3位



きゅうり 143億円



ブロッコリー 50億円



はくさい 25億円

**清酒の出荷量 全国4位!(平成29年)**

出典 日本酒造組合中央会「清酒課税移出数量(出荷量)」

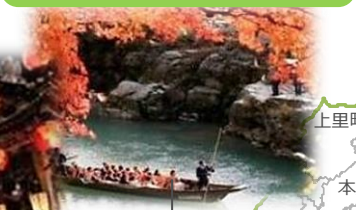
# さらなるポテンシャルの高まり⑥ ~埼玉県へのインバウンド~

- ◆ 東京のすぐ北に位置し、交通の便も良い埼玉県には、魅力的な観光コンテンツが豊富
- ◆ 「SAITAMAプラチナルート」で埼玉県へのインバウンドを促進

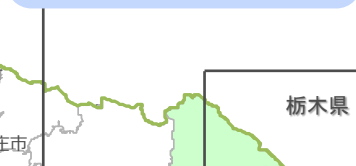
ひきやままつり  
日本三大曳山祭の  
ちちぶよまつり  
「秩父夜祭」(12/2, 3)



ライン下り、アウトドアと  
ながとろ  
天然氷かき氷の「長瀨」



2014年「和紙」ユネスコ  
無形文化遺産登録  
ほそかわし  
『細川紙』



2012年国宝指定  
めぬましようてんざん  
「妻沼聖天山」



アニメ「らき☆すた」の聖地  
わしのみや  
「鷲宮神社」



こま  
高麗郡建郡1300年と  
曼珠沙華の「日高」



入館者1000万人突破の  
「鉄道博物館」と、  
2017年世界盆栽大会  
会場「大宮盆栽美術館」



2016年「山・鉦・屋台行事」  
ユネスコ無形文化遺産登録  
『秩父祭の屋台行事と神楽』  
『川越氷川祭の山車行事』



蔵の町並み、菓子屋横丁、  
年間**663**万人が訪れる  
小江戸「川越」

出所：川越市観光課

# さらなるポテンシャルの高まり⑦ ～国際スポーツ大会が埼玉へ～

## ラグビーワールドカップ2019™

- **会場** 熊谷ラグビー場  
(熊谷市上川上)



平成30(2018)年8月完成

### 【平成30(2018)年度施設整備・改修】

- ・グラウンド工事
- ・周辺道路の整備 等

### 熊谷ラグビー場で行われる試合

9月24日(火) 19:15キックオフ  
 ロシア VS  サモア

9月29日(日) 14:15キックオフ  
 ジョージア VS  ウルグアイ

10月9日(水) 13:45キックオフ  
 アルゼンチン VS  アメリカ

【開催期間】平成31(2019)年9月20日～11月2日(44日間)  
 熊谷ラグビー場など全国12会場

## 東京2020オリンピック・パラリンピック

### バスケットボール(オリンピック)

- **会場** さいたまスーパーアリーナ  
(さいたま市中央区)

### 【平成30(2018)年度施設環境の向上】

- ・案内表示のデジタル化 等



既存施設

### サッカー(オリンピック)

- **会場** 埼玉スタジアム2002  
(さいたま市緑区)

### 【平成30(2018)年度施設環境の向上】

- ・Wi-Fiの整備
- ・観客席更新 等



既存施設

### 射撃(オリンピック・パラリンピック)

- **会場** 陸上自衛隊朝霞訓練場 (朝霞市・和光市・新座市)

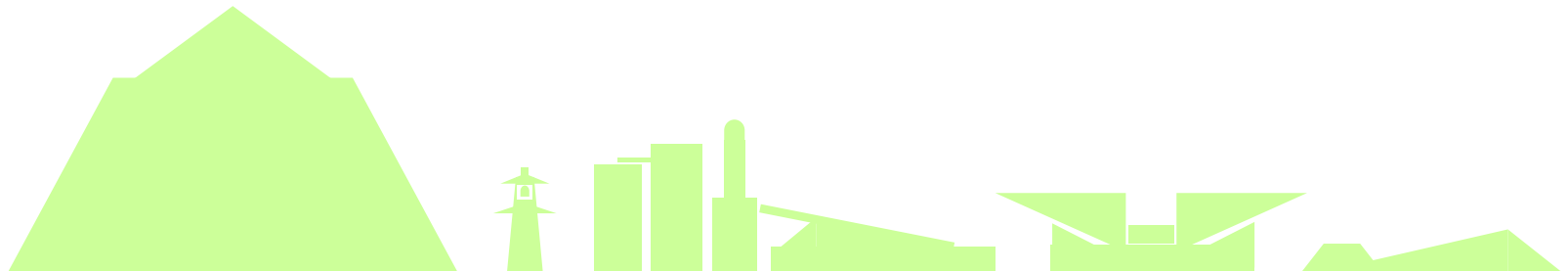
### ゴルフ(オリンピック)

- **会場** 霞ヶ関カンツリー倶楽部 (川越市・狭山市)

# 1 県勢概要～埼玉県のポテンシャル

## 2 埼玉県の財政状況

## 3 起債運営の基本的な考え方



Mt. Buko

Kawagoe Bell Tower  
"Toki-no-kane"

Saitama Spintoshin

Saitama Super Arena

Saitama Stadium 2002

Sakitama Ancient Burial Mounds  
"Sakitama Kohun-gun"

# 埼玉県の財政規模～平成29(2017)年度普通会計決算～

- ◆「財政規模（歳出決算額）」は全国8位。「財政力指数」（1を超えると普通交付税の不交付団体）は全国5位
- ◆「財政調整基金等」（いざという時への備え）は、2年連続で取崩しを行ったが、取崩額は縮小
- ◆「財政調整基金等」のほか、福祉や先端産業など、特定目的のための基金を積立てて毎年度活用

## 財政規模(歳出決算額)

**1兆7,436億円(+314億円)**

## 財政力指数

**0.76610(+0.00017)**

## 財政調整基金等残高

**624億円(▲60億円)**

## 基金残高合計

**1,692億円(+39億円)**

**(参考)平成28(2016)年度決算での他都道府県との比較** (平成29(2017)年度決算の都道府県別数値は総務省未発表)

順位 (H27)	都道府県 名	金額	順位 (H27)	都道府県 名	値	順位 (H27)	都道府県 名	金額	順位 (H27)	都道府県 名	金額
1	(1) 東京都	6兆7,439億円	1	(1) 東京都	1.10133	1	(1) 東京都	6,274億円	1	(1) 東京都	2兆5,779億円
2	(2) 大阪府	2兆7,582億円	2	(2) 愛知県	0.92079	2	(2) 大阪府	1,701億円	2	(2) 福島県	7,975億円
3	(3) 北海道	2兆4,256億円	3	(3) 神奈川県	0.90832	3	(3) 愛知県	1,585億円	3	(4) 大阪府	3,260億円
4	(4) 愛知県	2兆2,366億円	4	(4) 千葉県	0.77827	4	(4) 神奈川県	1,217億円	4	(3) 宮城県	2,953億円
5	(5) 神奈川県	2兆 131億円	<b>5</b>	<b>(5) 埼玉県</b>	<b>0.76593</b>	5	(5) 千葉県	825億円	5	(5) 愛知県	2,485億円
6	(7) 福島県	2兆 39億円	6	(6) 大阪府	0.76505	6	(8) 奈良県	740億円	6	(7) 千葉県	2,022億円
7	(6) 兵庫県	1兆9,224億円	7	(7) 静岡県	0.71954	<b>7</b>	<b>(7) 埼玉県</b>	<b>684億円</b>	7	(6) 神奈川県	1,947億円
<b>8</b>	<b>(8) 埼玉県</b>	<b>1兆7,122億円</b>	8	(9) 栃木県	0.63993	8	(12) 茨城県	655億円	<b>8</b>	<b>(9) 埼玉県</b>	<b>1,653億円</b>
9	(10) 福岡県	1兆6,578億円	9	(8) 茨城県	0.63726	9	(6) 静岡県	638億円	9	(10) 奈良県	1,651億円
10	(9) 千葉県	1兆6,338億円	10	(11) 福岡県	0.63402	10	(9) 新潟県	577億円	10	(11) 広島県	1,494億円

※財政調整基金と減債基金の合計

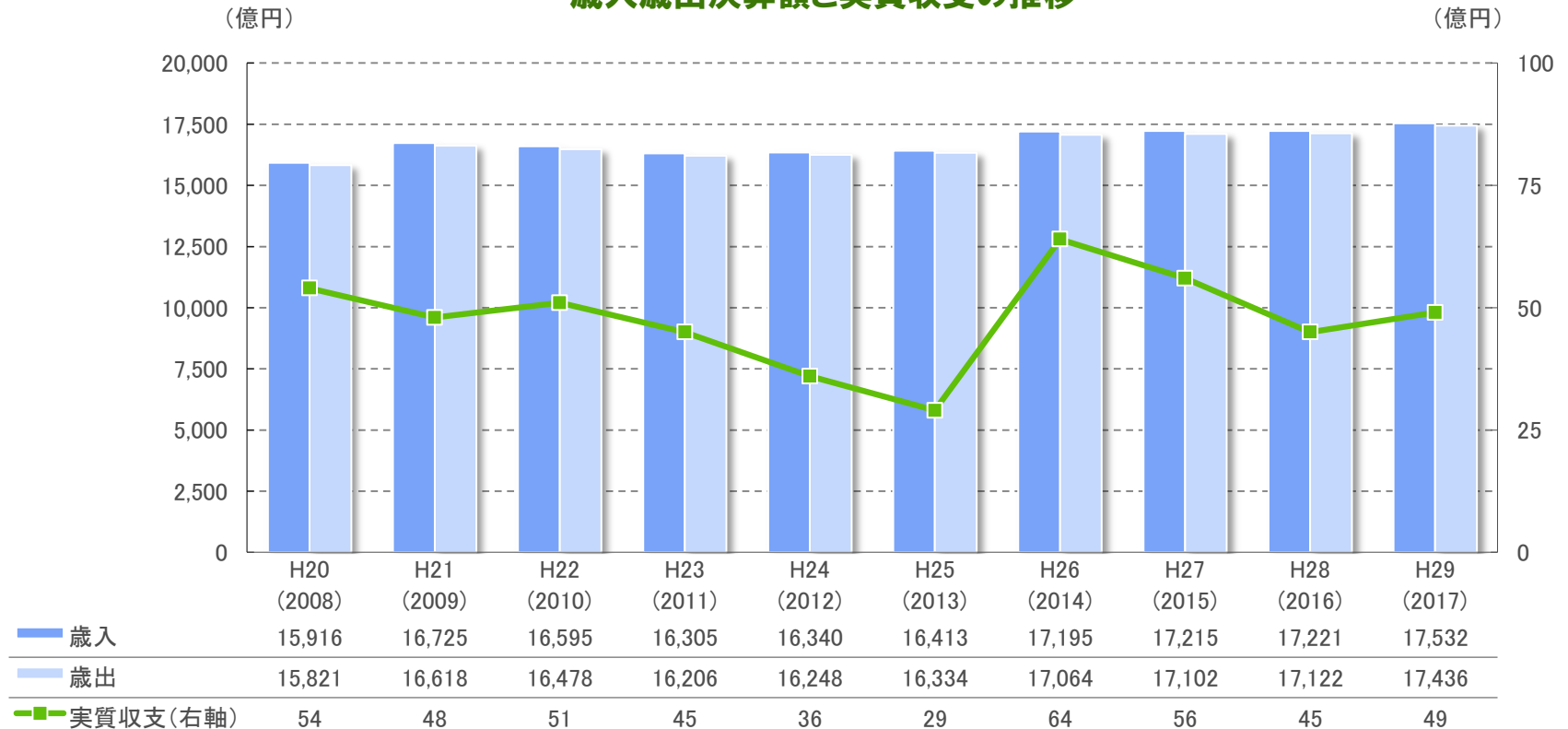
※左の財政調整基金等残高を含む

# 普通会計決算収支の状況

- ◆ 決算規模は安定して推移。平成29(2017)年度の決算規模は歳入歳出ともに6年連続の増
- ◆ 実質収支は49億円で黒字を継続
- ◆ 一般会計決算のプライマリーバランス※は約310億円の黒字

※「県債を除いた歳入金額」-「公債費を除いた歳出金額」

### 歳入歳出決算額と実質収支の推移



# 平成29(2017)年度決算の概要①(歳入)

- ◆ 平成29(2017)年度の歳入決算額は1兆7,532億円となり、対前年度311億円増
- ◆ 地方税（清算後の地方消費税を含む）は8,955億円で対前年度306億円の増となり、構成比は3年連続で5割超え
- ◆ 地方債は土木債や臨時財政対策債の増により、対前年度218億円増の2,533億円

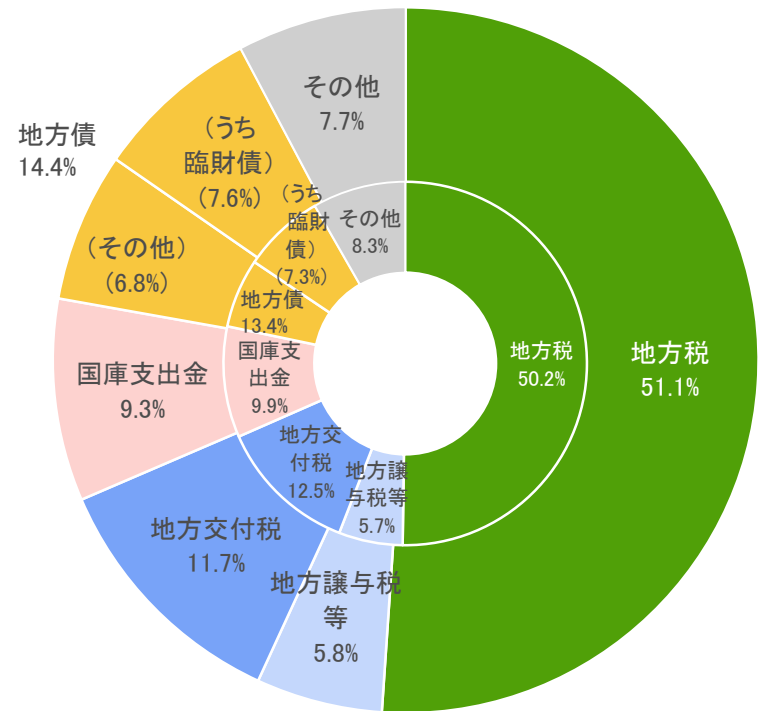
## 歳入の内訳

(単位：億円、%)

歳入	H29 (2017)	H28 (2016)	対前年度 増減額	対前年度 増減率
地方税	8,955	8,649	306	3.5
うち個人県民税	3,184	3,057	127	4.2
うち法人二税	1,625	1,598	27	1.7
地方譲与税	979	943	36	3.8
地方特例交付金	36	37	▲1	▲2.0
地方交付税	2,046	2,153	▲107	▲5.0
交通安全対策特別交付金	18	18	▲0	▲3.5
分担金及び負担金	26	28	▲2	▲4.7
使用料、手数料	364	366	▲2	▲0.7
国庫支出金	1,625	1,699	▲74	▲4.4
財産収入	82	80	2	2.9
寄附金	1	1	0	0.9
繰入金	299	345	▲46	▲13.4
繰越金	99	113	▲14	▲12.4
諸収入	468	473	▲5	▲1.0
地方債	2,533	2,315	218	9.4
うち臨時財政対策債	1,333	1,256	77	6.1
合計	17,532	17,221	311	1.8

※地方税は、清算後の地方消費税を含む

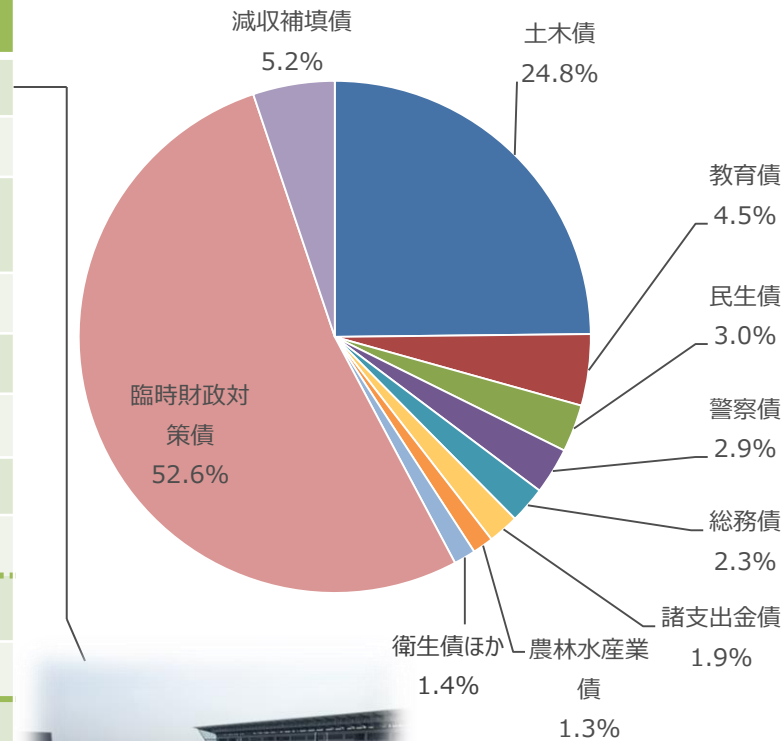
## 歳入構成比(外側:H29、内側:H28)



# 埼玉県債の充当事業

## 平成29(2017)年度普通会計決算 県債発行額の内訳

科目	具体的な用途の例	発行額 (億円)
土木債	道路、河川、公園等	629
教育債	県立高等学校、県立特別支援学校等	114
民生債	老人福祉施設整備、 心身障害児（者）援護施設等整備等	76
警察債	警察署庁舎、交通安全施設整備等	74
総務債	県有施設整備、身近な緑公有地化等	59
諸支出金債	水道用水供給事業出資金	49
農林水産業債	農業基盤整備、林道、治山等	33
衛生債ほか	大学附属病院整備等	35
臨時財政対策債	教育行政、社会福祉行政等	1,333
減収補填債	同上	131
合計		2,533



県立熊谷ラグビー場 (平成30(2018)年8月完成)

※市場公募債資金以外を含む

※科目は一般会計上の区分を準用

※表示単位未満を四捨五入のため、合計等と計算結果が一致しない場合がある

# 平成29(2017)年度決算の概要②(歳出)

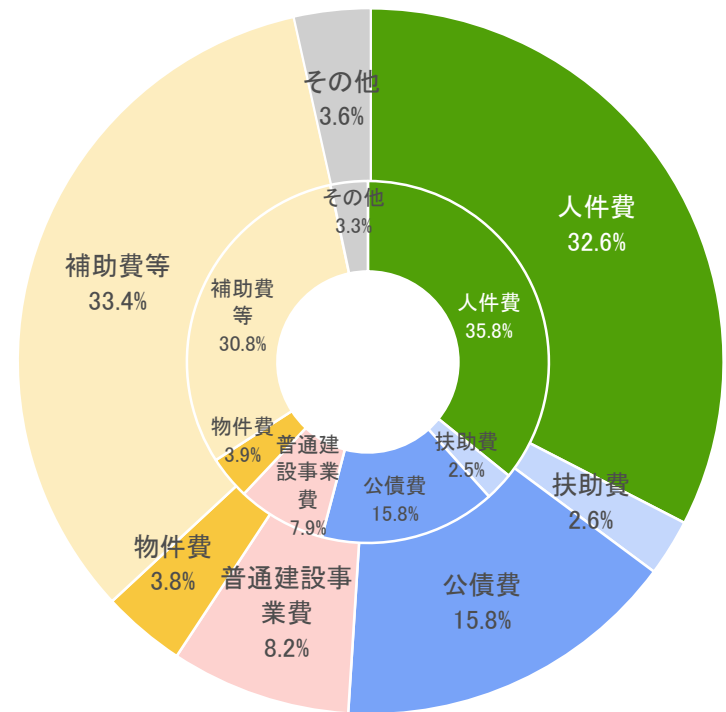
- ◆ 平成29(2017)年度の歳出決算額は1兆7,436億円となり、対前年度314億円増
- ◆ 人件費は教職員給与費負担事務の政令指定都市（さいたま市）への移譲により減
- ◆ 補助費等はさいたま市への税源移譲の経過措置として県民税所得割指定都市交付金が増
- ◆ 普通建設事業費はラグビーワールドカップ2019の会場整備費等が増

## 歳出の内訳

(単位：億円、%)

歳出	H29 (2017)	H28 (2016)	対前年度 増減額	対前年度 増減率
人件費	5,679	6,131	▲452	▲7.4
うち職員給	4,143	4,462	▲319	▲7.1
物件費	668	662	6	0.9
維持補修費	151	136	15	11.2
扶助費	453	434	19	4.3
補助費等	5,825	5,271	554	10.5
普通建設事業費	1,438	1,354	84	6.2
うち補助事業費	515	483	32	6.6
うち単独事業費	809	759	50	6.6
災害復旧事業費	3	6	▲3	▲47.2
公債費	2,763	2,699	64	2.4
積立金	225	203	22	10.9
投資及び出資金	79	67	12	16.7
貸付金	86	92	▲6	▲6.5
繰出金	65	66	▲1	▲1.3
合計	17,436	17,122	314	1.8

## 歳出構成比(外側:H29、内側:H28)



※表示単位未満を四捨五入のため、合計等と計算結果が一致しない場合がある

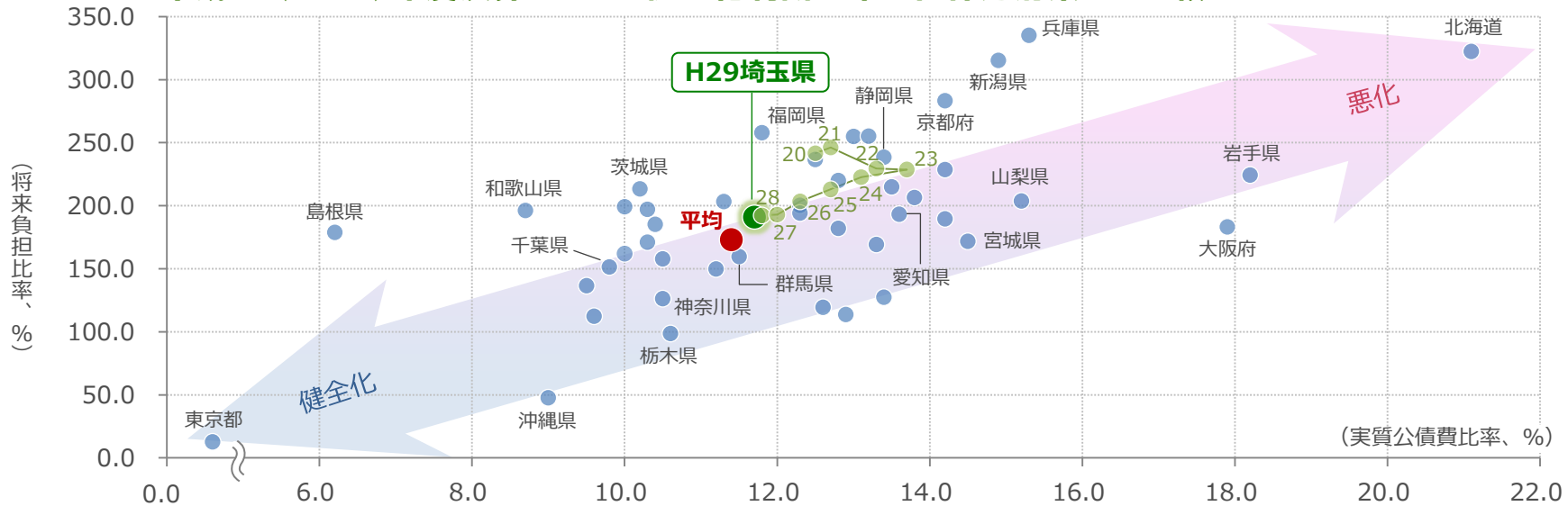
# 平成29(2017)年度決算の財政指標

- ◆ 「実質赤字比率」及び「連結実質赤字比率」は**黒字**。資金不足比率も対象全事業で**資金不足なし**
- ◆ 「実質公債費比率」及び「将来負担比率」は対前年度比で**改善が継続**。国が定める「早期健全化基準」を下回る水準

## 財政指標

	健全化判断比率								経常収支比率	
	実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率		将来負担比率			
	平成29年度 (2017)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成28年度 (2016)
<b>埼玉県</b>	<b>黒字</b>	<b>黒字</b>	<b>黒字</b>	<b>黒字</b>	<b>11.7%</b>	11.8%	<b>191.0%</b>	192.3%	<b>96.8%</b>	96.9%
早期健全化基準	▲3.75%	▲3.75%	▲8.75%	▲8.75%	25.0%	25.0%	400.0%	400.0%		
	<b>資金不足比率</b>		病院事業会計、工業用水道事業会計、水道用水供給事業会計、地域整備事業会計、流域下水道事業会計							
	<b>資金不足なし</b>									

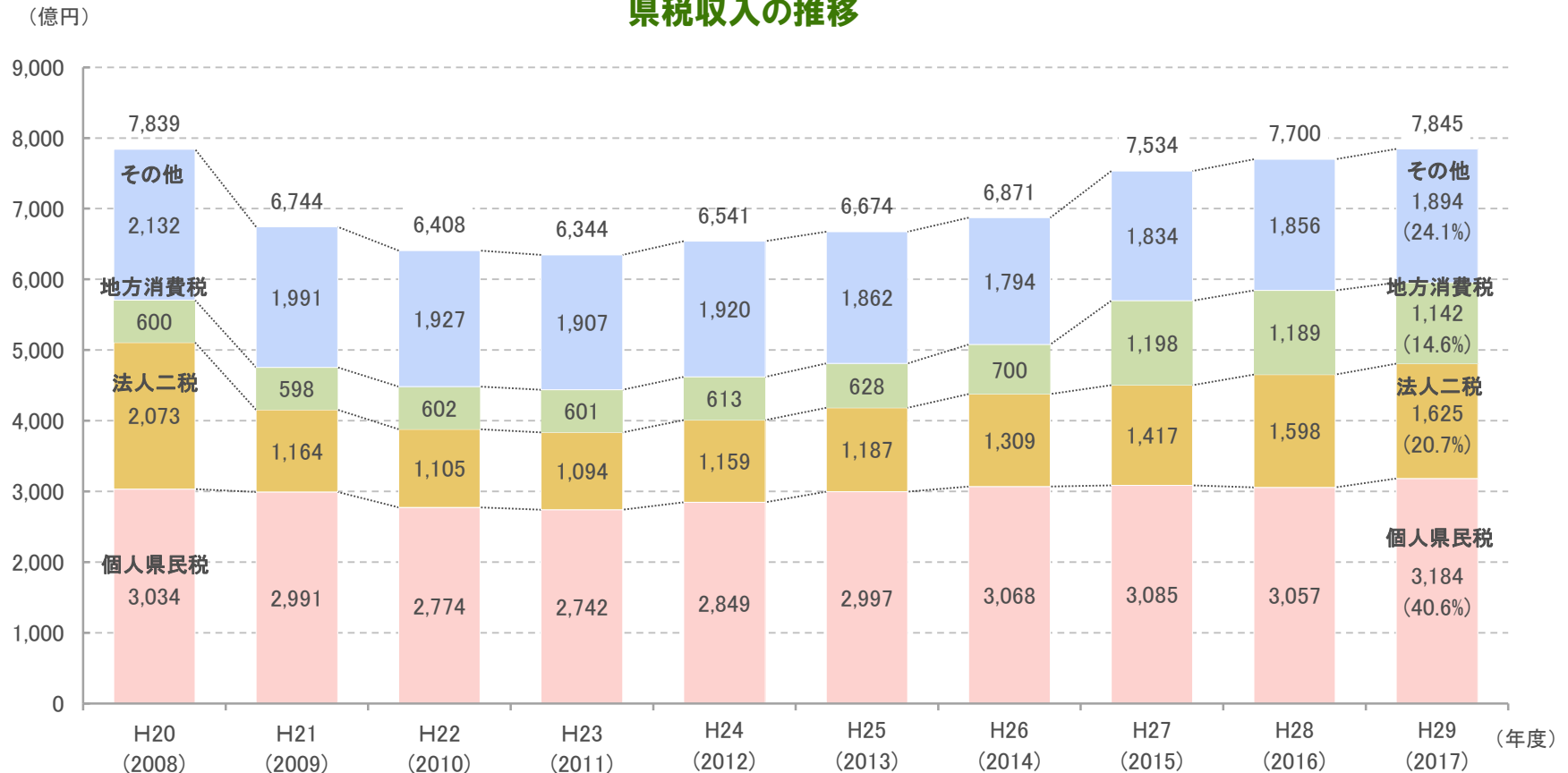
平成29(2017)年度決算における健全化判断比率の他都道府県との比較 (数字は本県の過去の実績)



# 県税収入の推移

- ◆ 平成29(2017)年度決算は7,845億円で、6年連続で前年度決算額を上回る
- ◆ 納税義務者数の増や株価上昇の影響から個人県民税が、全体として企業業績が好調であったことから法人二税（法人県民税、法人事業税）が、それぞれ伸びた結果、県税全体でも増収となった

県税収入の推移

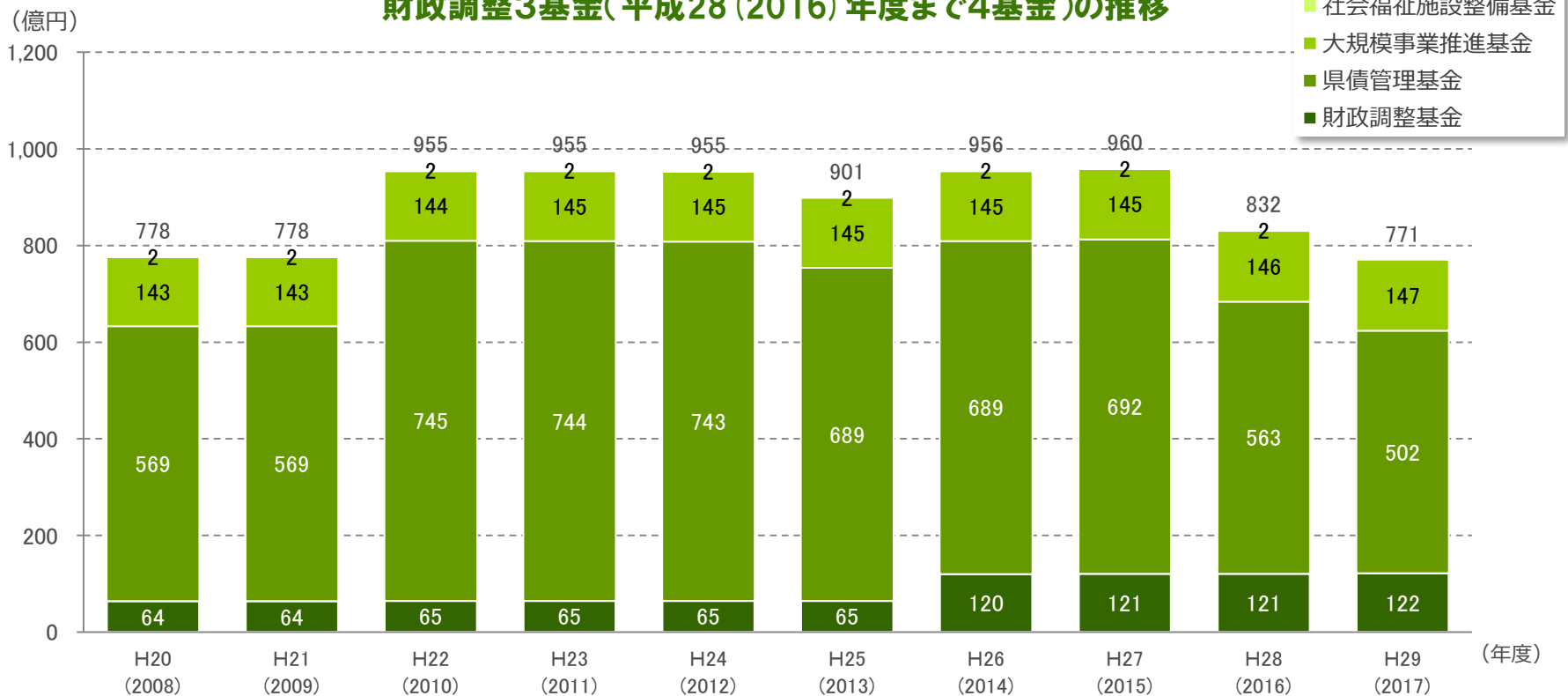


※各年度とも一般会計決算額、地方消費税清算金は含まない

# 財政調整3基金の積立状況

- ◆ 「財政調整基金」等の3基金を、災害に対する突然の支出や、税収減などに対応するために積み立て、適宜活用
- ◆ 平成14(2002)年度以降780億円程度で推移していたが、平成22(2010)年度に955億円まで積み増し
- ◆ 平成28(2016)年度、平成29(2017)年度は取崩しを行い、現残高は771億円

財政調整3基金(平成28(2016)年度まで4基金)の推移



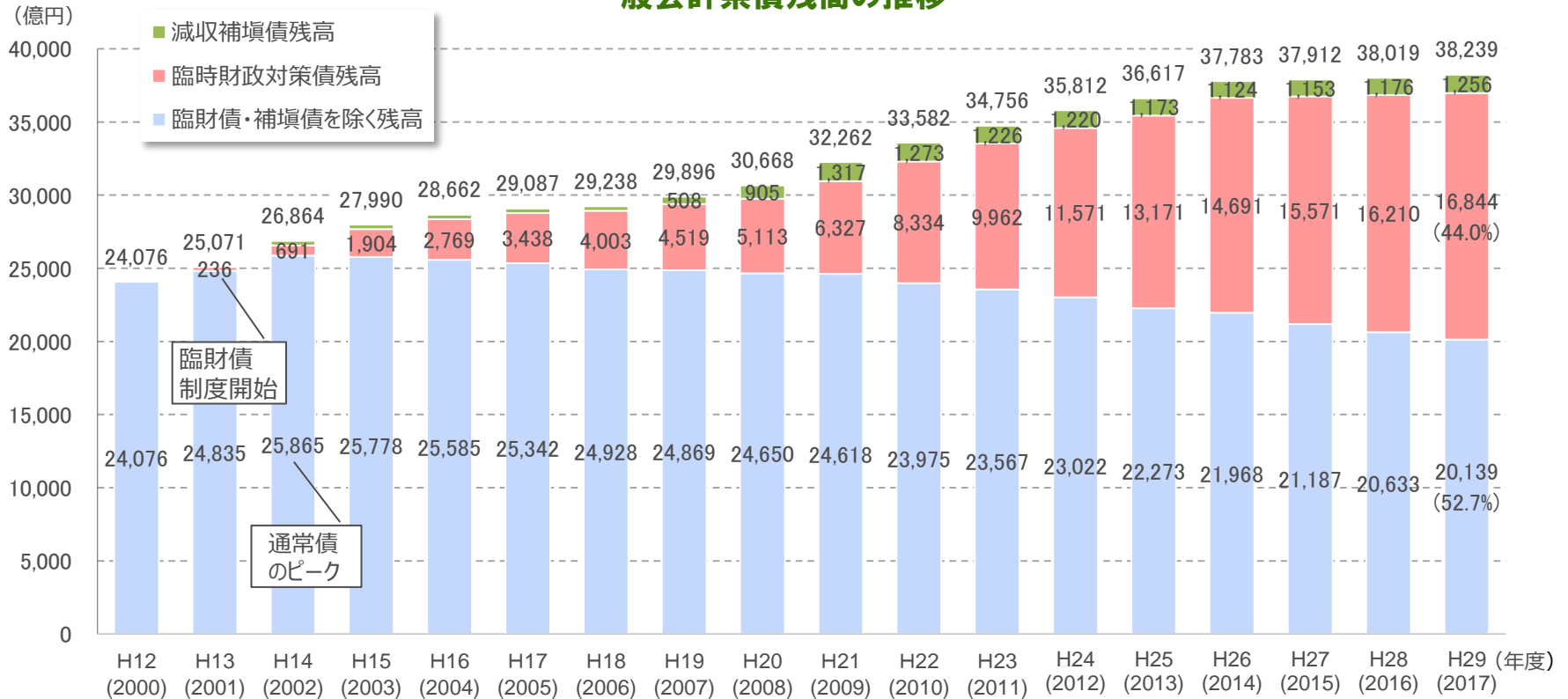
※各年度とも一般会計決算額

「社会福祉施設整備基金」2億円については平成29(2017)年度に廃止し、「公共施設長寿命化等推進基金」に組替え  
 上記「県債管理基金」残高には、10年債や20年債などの「満期一括償還」のために定期的に積み立てている残高を含まない

# 県債残高の適正な管理

- ◆ 平成29(2017)年度末の県債残高は、対前年度比220億円増の3兆8,239億円
- ◆ 地方交付税の振替である臨時財政対策債などを除いた県で発行をコントロールできる県債残高は、適正に管理することで着実に減少
- ◆ 県民1人当たりの県債残高は約52万円で全国**5位**※の低い水準 ※平成28年度普通会計決算ベース

## 一般会計県債残高の推移

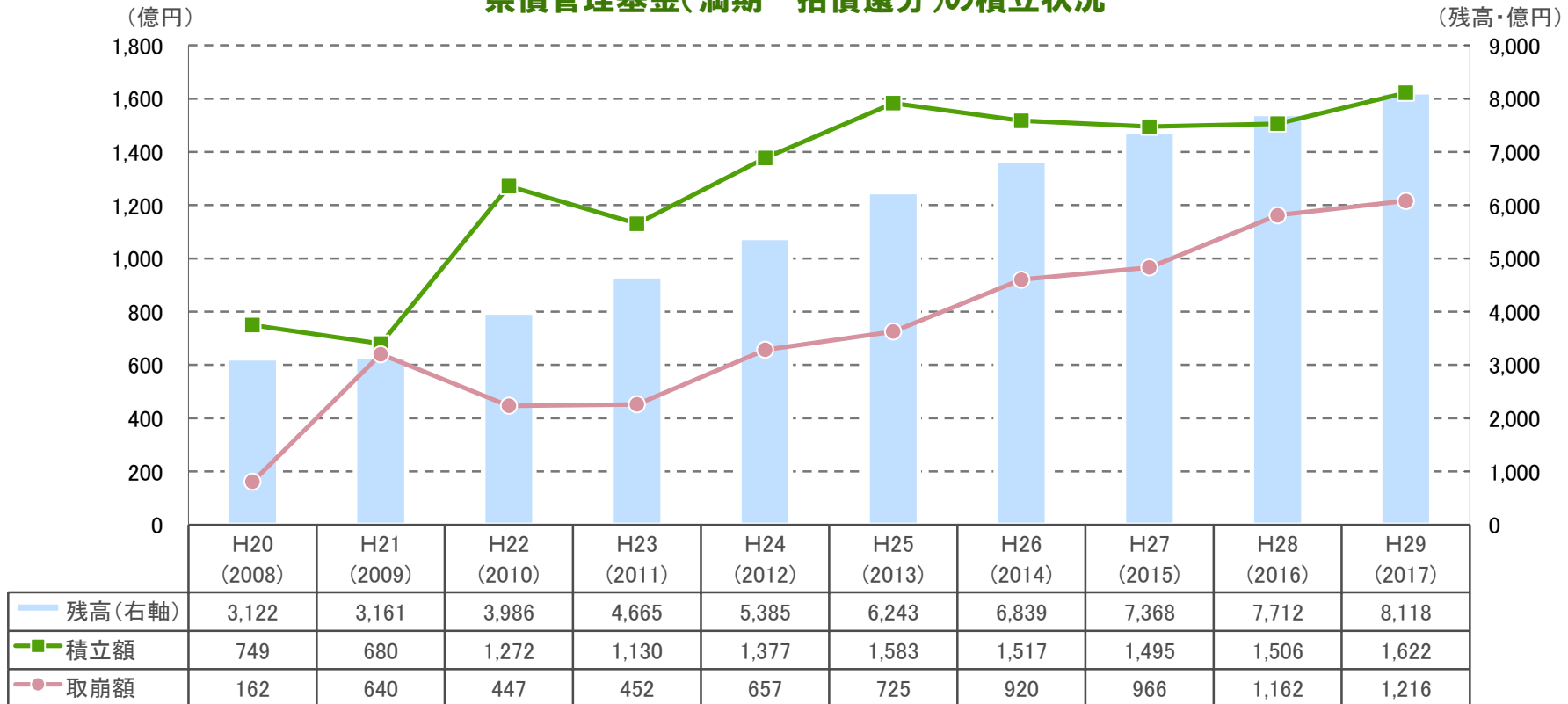


※各年度とも一般会計決算額

# 償還財源の確保

- ◆ 平成4(1992)年度から満期一括償還の県債を発行。毎年度一定のルールにより、計画的に県債管理基金に償還財源を積立
- ◆ 平成18(2006)年度発行分からは、毎年度の積立額を発行額の30分の1と設定
- ◆ 平成29(2017)年度末の県債管理基金（満期一括償還分）残高は約8,100億円

### 県債管理基金(満期一括償還分)の積立状況



※各年度とも決算額

上記「県債管理基金」残高には、財源調整のために積み立てている残高を含まない

# 平成30(2018)年度当初予算

全会計当初予算 **3兆3,926億円**(対前年度 **23.9%増**)

## 重点施策分野

### 未来への投資予算

#### スマート社会へのシフト

新たな技術による生産性向上

県庁のスマート化

#### チャンスあふれる埼玉

結婚・出産・子育ての希望実現

貧困の連鎖解消

シニアの活躍拡大

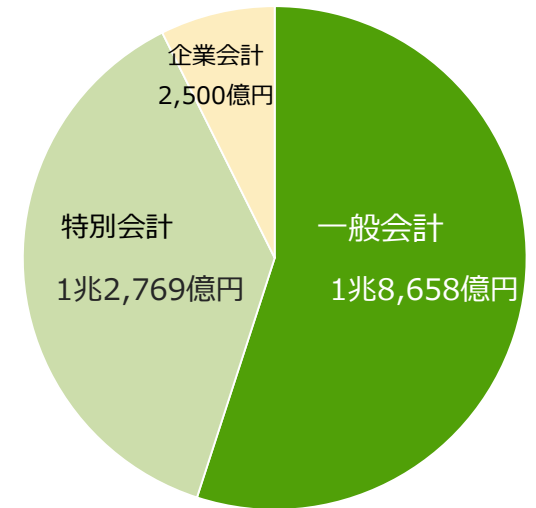
#### 魅力発信 埼玉

オリンピック・パラリンピック  
などを契機とした地域の活性化

経済の活力向上

安心・安全の確保

### 会計別の内訳



### 一般会計当初予算額の推移

(単位：億円)

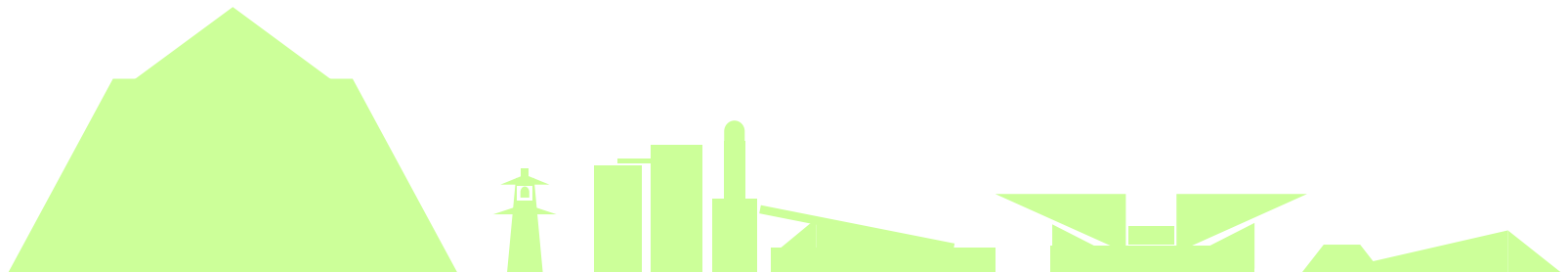
	平成21年度 (2009)	平成22年度 (2010)	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)
一般会計 当初予算額	16,960	16,764	16,899	16,777	16,757	17,299	18,290	18,805	18,644	18,658
伸び率 (%)		▲1.3	▲1.2	0.8	▲0.7	▲0.1	3.2	5.7	2.8	▲0.9

※表示単位未満を四捨五入のため、合計等と計算結果が一致しない場合がある

# 1 県勢概要～埼玉県のポテンシャル

## 2 埼玉県の財政状況

## 3 起債運営の基本的な考え方



Mt. Buko

Kawagoe Bell Tower  
"Toki-no-kane"

Saitama Spintoshin

Saitama Super Arena

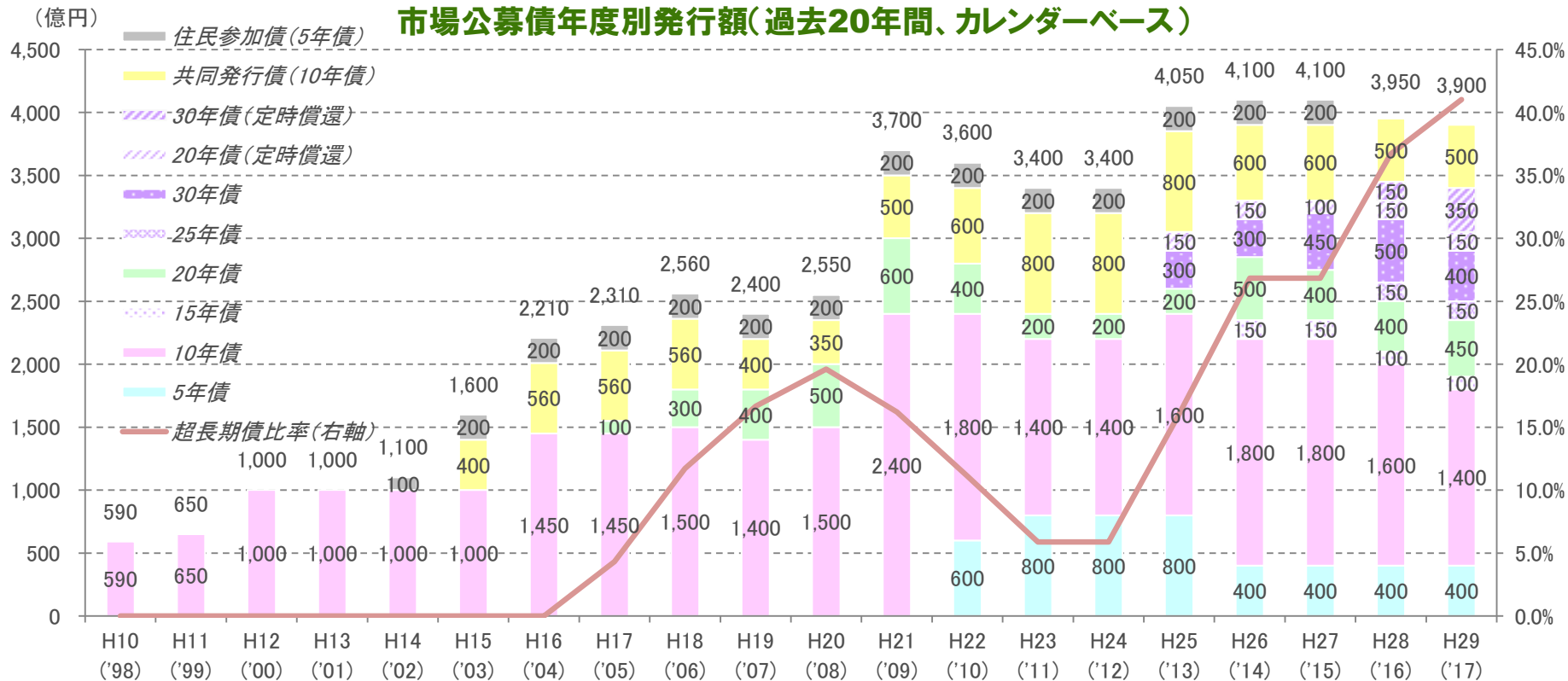
Saitama Stadium 2002

Sakitama Ancient Burial Mounds  
"Sakitama Kohun-gun"

# 埼玉県民間資金調達基本方針、発行実績

埼玉県民間資金調達基本方針  
**安定的な資金調達**

1. 市場公募債の発行額の確保と発行ロットの維持
2. 市場環境、投資家需要を踏まえた年限の多様化と機動的な発行
3. I R 活動の充実と格付けの取得による丁寧な市場との対話
4. 持続可能な埼玉県債市場の形成につながる投資家層の拡大
5. 公債費縮減につながる発行方式の多様化



※一般会計以外の借換債等を含む。以下の表も同じ

# 平成30(2018)年度市場公募債発行計画、実績

- ◆ 長期債の10年債、中期債の5年債は、月初にシ団・プレマーケティング方式で定例的に平準発行
- ◆ 超長期債は20年債を基幹年限とし、上期と下期に各100億円（フレックス枠を活用した増額有り）
- ◆ フレックス枠は主に超長期債を念頭に設定。投資家動向及び市場環境等に応じ機動的に発行

(単位：億円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10年債	200億円 0.175% C+15.0bp	200億円 0.200% C+15.0bp	200億円 0.205% C+15.0bp	200億円 0.180% C+14.0bp		200億円 0.254% C+13.0bp				200		200	1,400
5年債	200億円 0.040% -						200億円 0.020% -						400
20年債		100億円 0.568% C+3.5bp								100			200
フレックス枠	(30定) 200億円 0.645% MS+19bp	(30年) 300億円 0.845% T+10bp	(20年) 100億円 増額	(20定) 200億円 0.349% MS+8bp		(25定) 200億円 0.557% MS+12bp				250			1,250
共同発行債 (10年)	100億円 0.180% C+15.0bp	50億円 0.200% C+15.0bp	50億円 0.205% C+15.0bp	50億円 0.175% C+14.0bp	100億円 0.245% C+14.0bp			50		20	60	20	500
住民参加債 (5年)										50			50
合計	700	750	450	250	100	400	200	50	0	220	60	220	3,800

※20年債及びフレックス枠の発行月が未定のため、各月合計と年限別合計は一致しない ※発行時期、年限、金額等は、変更となる場合がある

※「定」：定時償還債

# 平成29(2017)年度市場公募債発行実績

- ◆ 前年度に引き続き、地方債市場で唯一の25年債（満期一括償還債）を9月に発行
- ◆ 2月には30年の満期一括償還債と定時償還債を地方債市場で初めて同時起債。あわせて3.7倍の需要を集める
- ◆ 5年債から5年刻みで30年債まで、定時償還債も2年限発行。バリエーションが豊富で投資家ニーズに幅広くお応えできるのが埼玉県債

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10年債	200億円 0.205% C+14.0bp	200億円 0.175% C+14.0bp	200億円 0.190% C+14.0bp	200億円 0.220% C+14.0bp		200億円 0.150% C+14.0bp				200億円 0.245% C+16.0bp		200億円 0.200% C+15.0bp	1,400億円
5年債	200億円 0.010% -						200億円 0.020% -						400億円
20年債		100億円 0.626% C+4.5bp							100億円 0.625% C+3.5bp				200億円
フレックス枠	(20定) 150億円 0.315% MS+10bp	(20年) 150億円 増額	(30定) 200億円 0.677% MS+22bp	(30年) 200億円 0.959% T+11bp		(25年) 150億円 0.781% T+8bp			(20年) 100億円 増額	(15年) 100億円 0.441% T+11bp	(30年) 200億円 0.923% T+11bp	(30定) 150億円 0.722% MS+21bp	1,400億円
共同発行債 (10年)	100億円 0.205% C+14.0bp	50億円 0.180% C+14.0bp		100億円 0.225% C+14.0bp	100億円 0.215% C+14.0bp		50億円 0.215% C+16.0bp	50億円 0.185% C+16.0bp				50億円 0.240% C+15.0bp	500億円
住民参加債 (5年)													-
合計	650億円	500億円	400億円	500億円	100億円	350億円	250億円	50億円	200億円	300億円	400億円	200億円	3,900億円

※「定」：定時償還債

# 県債の格付、受賞等

<格付機関> 株式会社格付投資情報センター（R & I）

<格付> **AA+** 平成20(2008)年～平成29(2017)年12月26日【格付維持】 <方向性> **安定的**

<格付理由（要約）>

- 首都圏の中央に位置し、多種多様な産業が集積。充実した交通インフラや積極的な企業誘致もあって、大規模工場とそれを支える中小企業が幅広く立地する。平均年齢の若さと生産年齢人口割合の高さとも全国屈指で県のポテンシャルは高い。
- 上田知事の下、高齢化社会や人口減など日本が抱える課題の解決に意欲的に取り組み、行財政改革でも成果を上げている。県民サービスの向上と域内経済の活性化、財政健全化に配慮したバランスある県政運営が続くと見ている。

格付符号	定義	発行体（地方自治体、ソブリン）
AAA	信用力は最も高く、多くの優れた要素がある。	—
AA	信用力は極めて高く、優れた要素がある。	AA+：栃木県、 <b>埼玉県</b> 、静岡県、愛知県、神戸市、日本 AA：宮城県、福井県、奈良県、岡山県、徳島県、佐賀県、千葉市
A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。	

※株式会社格付投資情報センターによる格付

<受賞等>

平成28(2016)年度	<b>「DealWatch Awards2016」</b> 地方債部門 <b>"Issuer of the Year"</b> <b>「キャピタル・アイ Awards "BEST DEALS OF 2016"」</b> 地方債等部門 <b>"BEST ISSUER OF 2016"</b> "BEST DEAL OF 2016" <b>「ディール・オブ・ザ・イヤー2016（日経ヴェリタス）」</b> 地方債ベスト 1位	埼玉県第1回25年公募公債 発行日 平成28(2016)年10月28日
平成27(2015)年度	<b>「キャピタル・アイ Awards "BEST DEALS OF 2015"」</b> 地方債等部門 <b>"BEST DEAL OF 2015"</b>	埼玉県第3回公募公債(20年・定時償還) 発行日 平成28(2016)年1月26日

# インターネットIR情報、お問い合わせ先




県ホームページにて、「市場公募債発行予定・実績」、「住民参加型市場公募債」、「県債の格付け」、「インターネットIR・関連資料」、「財政情報」など、最新情報を公開しています。

## お問い合わせ先

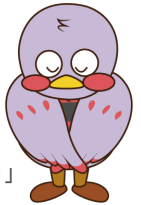
埼玉県企画財政部財政課 民間資金担当

電話：048-830-2178

Eメールアドレス：[a2150-01@pref.saitama.lg.jp](mailto:a2150-01@pref.saitama.lg.jp)



ありがとうございました。



埼玉県のマスコット「コバトン(左)」と「さいたまっち(右)」

※ 本日の説明の中でお示した将来の見通し等については、現時点で一定の条件の下に推計したものです。